

文化芸能劇場に関する意見

2021/3/23 第13回箕面市新文化ホール整備審議会

<p>プレオープン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントにあたり、立ち返るべきコンセプトを忘れないこと。これからも見据えて。 ・市民レベルでもっと小さいところも活性化していくべき。 ・小ホールを作った原点に立ち戻るべき。地域の市民グループに対し、こけら落としで発表のチャンスを与えないといけない。 ・市民だけでなく、阪大とのコラボもした方がよい。 ・プレオープンの周知（特に市民向けの周知）をしっかりとしないといけない。 ・オープンリリースができていない。全体的に準備不足。 ・この間（前回審議会から8月オープンが決まるまで）情報提供が全くなかった。役に立てたはずなのに、残念。 ・せっかく審議会にプロがたくさんいるのだから、使わないと。 ・審議会委員としてもっと関わりたい。悩みを共有して欲しい。残念。 ・プロデューサーが誰かわからない。
<p>鉄道開業前</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・この期間を逆手にとって、舞台芸術を学ぶ「タマゴ」を育てる期間に。 ・この期間を逆手にとって、箕面市をPRする期間に。（3年後グランドオープンに向けて） ・タッキーをもっと活用して欲しい。 ・SNSを活用すべき。例えば、みんなに劇場の写真を撮って拡散してもらおうとか。 ・メイプルホールと文化芸能劇場の連携が必須。共通イベントカレンダーを作ってはどうか。 ・一般市民、いろいろなジャンルの人に向けての見学会を複数回やるべき。→口コミで評判が広まる。 ・舞台をうまく使って、多角的アイデアで舞台芸術以外の催しなどをやって盛り上げるといい。ワークショップもいい。 ・ホールの利用料金以外の附帯設備等も含めた料金の総額がまだ示されていない。 ・利用者に向けた説明会が必要ではないか。 ・助成制度について、小ホールはメイプルの小ホール並みにする想定とのことだが、安すぎでは？ ・助成制度の運用方法は？審査機構や基準は？ 今ある資源（審議会委員も）を活用すべき。また、実際の運用はどうするのか？今予約しても助成されていない。 ・コンセプトの「人にやさしいホール」は、子育て世代にオープンな、お母さんがおしゃれをして出かけられるようなホールである。つまり、そうやって市民を巻き込んでいくといい。 ・文化芸能劇場の代わりにメイプルホールを使おうと思っても、競争率が高くて予約できない。 ・この期間を、利用者・市・運営者・メイプル文化財団がもっと馴染んで協働するチャンスと捉えるべき。 ・施設のWi-Fi状況が気になる。（オンライン配信できる？） ・コロナによって、ライブの必要性を強く実感した。
<p>鉄道開業後</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道開業前も開業後も、利用者による劇場サポーターなど、持続可能な組織が必要である。 ・グランドオープン後、利用料金の助成が全くなくなることへのフォローが必要である。